

(令和3年6月)

種 類	市況の概要
(青果部の動向) 青 果 全 般	<p>6月の総入荷量は、一部の品目において高温の影響等により生育が早まって入荷が前月に前倒しとなったため前年同月比で5%下回った。総取扱金額は、コロナ禍により家庭内需要は継続して堅調であるものの、前年ほどの高値推移は見られず6%下回った。今後は、梅雨時期の降雨で地域によっては災害の発生が懸念され、不安定な入荷となることも予想される。</p> <p>7月は、野菜では、なすやとまと等の果菜類の入荷が増え、枝豆やとうもろこしの入荷が始まる。果実では、すいかや桃等の入荷が増え、巨峰やいちじく等の入荷が始まる。</p>
野 菜	<p>野菜全般の入荷量は前年同月比で6%下回ったが、単価は前年同月並みであった。</p> <p>根菜類の入荷量は生育が早まって入荷が前月に前倒しとなったため前年同月比で11%下回ったが、単価は高値で推移した前年同月と比べて10%下回った。</p> <p>葉菜類の入荷量は前年同月比で5%下回り、単価は4%上回った。</p> <p>果菜類の入荷量は前年同月比で11%下回り、単価は6%上回った。</p> <p>土物類の入荷量は前年同月比で3%上回り、単価は17%下回った。</p>
果 実	<p>果実全般の入荷量及び単価はともに前年同月並みであった。</p> <p>かんきつ類の入荷量は前年同月比で16%下回り、単価は15%上回った。</p> <p>りんご類の入荷量は前年同月比で77%上回り、単価は39%下回った。</p> <p>桜桃類の入荷量は前年同月比で32%下回り、単価は20%上回った。</p> <p>ぶどう類の入荷量は前年同月並みであったが、単価は4%上回った。</p> <p>メロン類の入荷量は前年同月比で4%下回り、単価は11%上回</p>

った。

すいか類の入荷量は生育が早まって入荷が前月に前倒しとなったため前年同月比で8%下回ったが、単価は前年同月並みであった。

主要品目（野菜）	市況の概況
【根菜類】	
長だいこん	北海道，青森を中心に千葉，滋賀，和歌山などからも入荷した。入荷量は前年同月比で15%下回り，単価は11%上回った。
西洋にんじん	長崎，和歌山を中心に兵庫，徳島，熊本などからも入荷した。入荷量は前年同月並みであったが，単価は巣ごもり需要により高値で推移した前年同月と比べて45%下回った。
【葉菜類】	
はくさい	長野を中心に茨城，群馬，山梨，滋賀などからも入荷した。入荷量及び単価はともに前年同月並みであった。
キャベツ	茨城，千葉，長野，愛知，京都などから入荷した。入荷量は前年同月比で4%下回ったが，単価は業務需要が低かったため8%下回った。
ほうれんそう	岐阜，茨城を中心に滋賀，京都，静岡などからも入荷した。入荷量は前年同月比で14%上回り，単価は11%下回った。
レタス	長野を中心に山梨，滋賀，福井，京都などからも入荷した。入荷量は前年同月比で13%下回り，単価は27%上回った。
【果菜類】	
きゅうり	宮崎，滋賀，高知，福岡，京都などから入荷した。入荷量は前年同月並みであったが，単価は需要が低かったため8%下回った。
なす	高知を中心に岡山，京都，徳島，滋賀などからも入荷した。入荷量は前年同月比で20%下回り，単価は3%上回った。

<p>とまと</p>	<p>熊本を中心に北海道、福岡、三重、京都などからも入荷した。入荷量は前年同月比で10%下回り、単価は9%上回った。</p>
<p>ピーマン</p>	<p>大分、宮崎、茨城、高知、韓国などから入荷した。入荷量は前年同月比で13%下回り、単価は12%上回った。</p>
<p>【土物類】</p> <p>ばれいしょ (メイクイン含む)</p>	<p>長崎を中心に熊本、北海道、静岡、茨城などからも入荷した。入荷量は前年同月並みであったが、単価は巣ごもり需要により高値で推移した前年同月と比べて40%下回った。</p>
<p>たまねぎ</p>	<p>兵庫を中心に佐賀、滋賀、北海道、愛媛などからも入荷した。入荷量は主産地である兵庫産の増量により前年同月比で7%上回ったが、単価は需要が高かったため4%上回った。</p>
<p>【その他野菜】</p> <p>青梅</p>	<p>和歌山を中心に奈良、福井、京都から入荷した。入荷量は前年同月比で12%上回り、単価は26%下回った。</p>

主要品目（果実）	市況の概況
ハウスみかん	長崎を中心に和歌山，佐賀，大分から入荷した。入荷量及び単価はともに前年同月並みであった。
富士 (サン富士含む)	青森から入荷した。入荷量は前年同月比で70%上回り，単価は38%下回った。
桜桃	アメリカを中心に山梨，山形，北海道，長野などからも入荷した。入荷量は前年同月比で32%下回り，単価は20%上回った。
デラウェア	奈良，大阪を中心に島根，山梨からも入荷した。入荷量は高温の影響により生育が早まったため前年同月比で8%上回ったが，単価は前年同月並みであった。
アールスメロン	静岡，京都，高知，熊本などから入荷した。入荷量は前年同月並みであったが，単価は高品質のものが多かったため21%上回った。
大玉すいか	鳥取を中心に熊本，石川，長崎からも入荷した。入荷量は九州産の入荷が前月に前倒しとなったため前年同月比で4%下回ったが，単価は前年同月並みであった。